



胸が急に激しく痛くなって、息をするのも苦しいとき、どうしたらいいですか？

A

急病で病院へ自分で行けない場合や、交通事故などで大けがをした場合は、**119番へ電話をしてください(無料です)**。近くの消防署から救急車が来てあなたを病院まで運んでくれます。

日本語が話せる人が近くにいたら、その人に「119番お願いします」と頼んでください。自分で電話をするなら、電話がつながってから、落ち着いて次のことを話してください。

* 救急です。すぐ来てください。

* 私は外国人です。

* いま……………(あなたがいる場所)……………にいます。

* 私の名前は……………です。

救急車はだいたい5～6分であなたがいる場所まで来ます。サイレンを鳴らしながら来ますから、すぐ分かります。近くに人がいたら、その人に「外に出て、救急車をここへ案内してください」と頼みましょう。あとは、救急隊員の指示に従って落ちついて行動しましょう。救急隊員が適切な病院に連れていってくれますが、すでにかかっている病院があれば、念のためその病院の名前を書いたものを渡してください。

公衆電話から119番をかける場合は、電話器にある赤いボタンをおしてください(無料です)。ほとんどの携帯電話からもかけることができます。

交通事故の場合、その場では平気でも、しばらくしてから症状があらわれることがあります。事故が起こったら相手の車の色、型、ナンバー、運転者の名前、住所、電話番号(会社の場合は会社名も)を書いておきましょう。

京都市国際交流会館では法律相談を行っています(無料です)。不安なときは連絡してみましょう。

 京都市国際交流会館 TEL 075-752-3511

